

第 581 回：【全学年向け】バックアップを取ろう（MS）

こんにちは、火曜日担当の MS です。さて、みなさんは大学の課題に取り組んでいるときに、こまめにバックアップを取るようになっていますか？私はこれまで何回かデータが消えたり、作業中にパソコンがフリーズしたりしてしまうトラブルに見舞われたことがあります。ですが、バックアップを取るようしていたことで助かった経験があります。そこで、今回はバックアップを取ることの重要性と、その方法についてお話いたします。

そもそも、バックアップとは何でしょうか。Oxford English Dictionary で調べると “transitive. Computing. To provide back-up for; to make a duplicate copy of (a file, program, etc.), esp. to safeguard against loss or corruption of the original.” (OED, n.d., Back, v., VI.22.d.) との定義があります。すなわち、コンピュータ内のデータが失われたり破損したりすることに対する予防措置として、その複製を未然に作成することだと解釈されます。

それでは、なぜ大学生のみなさんがデータのバックアップをする必要があるのでしょうか。第一に、安全のためです。お使いのパソコンが 4 年間無事であるという保証はどこにもありません。水濡れ、落下、ウイルスへの感染といった原因によって、パソコンが壊れてしまうことがあるかもしれません。それに、いつ起こ

るかもわかりません。もし、卒論の締め切り間近でパソコンが壊れてしまうとどうなるでしょうか。制度上、そういったことに対する補償はありません。あくまで自分の不手際のために提出ができなかったとみなされます。卒論のみならず、普段の授業ノートや課題であっても同様のことが言えると思います。第二に、安心のためです。もしパソコンが壊れたとしても、どこかにデータを保存してある限り作業が続行できます。パソコンが駄目ならスマホで、または学校でパソコンを借りるという選択肢もあります。最悪のシナリオというのは、パソコンが壊れて、かつデータが失われたというものです。

最後に、普段私がどのようにバックアップを取っているのかをご紹介します。バックアップ先として、Google Drive と USB フラッシュドライブの 2 つを主に使っています。まず、Google Drive は、インターネット上にデータを保存できるシステムです。無料で 15GB の容量を使えることと、Google アカウントを作成するだけで利用できるのが重宝しています。授業が終わり次第、すぐにデータを保存するようにしています。次に、USB フラッシュドライブですが、1 週間に 1 回の頻度で保存しています。気を付けたいのは、Google Drive のようなクラウドサー

第 581 回：【全学年向け】バックアップを取ろう（MS）

ビスは、使用者のアカウントが何らかの理由で使えなくなると、データを取り返せなくなります。そのために、USB フラッシュドライブを補完的に使っています。いわば、バックアップのバックアップといったところですよ。

今回は、バックアップの重要性についてお話ししました。みなさんはパソコンを使って様々な課題をこなしていると思います。安全と安心のために、バックアップを取る習慣をつけてみてはいかがでしょうか。それでは。

参考文献

Oxford English Dictionary Online.
n.d. “Back, v.” Retrieved on June 10,
2025, from
https://www.oed.com/dictionary/back_v?tab=meaning_and_use&tl=true#305094
28